

# 心停止 VS. 心臓発作

この 2 つの用語は同じように使われることが多いのですが、同じではありません。

## 心停止とは何か？

心停止は、心臓の機能障害で拍動が突然停止したときに生じます。

心停止は、不規則な心拍（すなわち不整脈）の原因となる、心臓の電気的な機能障害によって引き起こされます。心臓のポンプ作用が機能しなくなると、脳や肺、その他の臓器に血液を送り出せなくなります。



心停止は「電氣的」な問題です。

### 何が起こるか

数秒後には意識がなくなり、呼吸が止まるか死戦期呼吸のみになります。治療を受けないと、数分以内に死亡します。

### 何をすべきか



心停止は、数分以内に治療すれば回復する可能性があります。まず電話で救急隊を要請してから、直ちに CPR を開始してください。次に、自動体外式除細動器（AED）があれば、できるだけ速やかに使用します。2 人が救助にあたることのできる場合は、1 人は直ちに CPR を開始し、もう 1 人は電話で救急隊を要請してから AED を探してください。

### 心停止は死亡原因の第 1 位。

年間何千人もの人が心停止を起こし、その 4 分の 3 が家庭内で発生しています。



素早い行動が命を救います。

アメリカ心臓協会 (American Heart Association) の CPR トレーニングの詳細については [www.international.heart.org/ja](http://www.international.heart.org/ja) を参照してください。

ぜひフォローをお願いします。

[facebook.com/AHACPR](https://facebook.com/AHACPR) [twitter.com/HeartCPR](https://twitter.com/HeartCPR) #CPRsaveslives

## 心臓発作とは何か？

心臓発作は、心臓への血流が遮断されたときに生じます。

心臓の動脈が遮断されると、酸素を豊富に含む血液が心臓の一部に届かなくなります。遮断された動脈が速やかに再開通しなければ、普段その動脈から栄養を受けている部位の心臓組織が死に始めます。



心臓発作は「循環」の問題です。

### 何が起こるか

心臓発作の症状は急激に出現することがあり、具体的には、胸部もしくは上半身の他の部位の強い不快感、息切れ、冷汗、悪心・嘔吐などがみられます。しかし多くの場合、症状はゆっくりと始まり、数時間、数日あるいは数週間持続してから心臓発作の発生へと至ります。心停止と異なり、心臓発作では通常、心臓の拍動は停止しません。無治療で経過する時間が長くなるほど、ダメージが大きくなります。



女性の心臓発作の症状は、男性における症状と異なる場合があります（息切れ、悪心・嘔吐、背部痛、顎痛）。

### 何をすべきか



心臓発作かどうか確信がなくても、救急サービスに電話してください。一瞬一瞬の対応が重要です。救急隊を要請して、速やかに救急治療室に搬送するのが最善の対応です。救急隊 (EMS) が到着すれば、車で病院に搬送する場合と比べて最大で 1 時間早く治療を開始することができます。EMS のスタッフは、心臓が停止した傷病者に対する蘇生処置の訓練も受けています。さらに、救急車で病院に搬送された胸痛患者には、通常は優先して治療が開始されることになっています。

### 関係は？



ほとんどの心臓発作は心停止には至りません。しかし、心停止が起こる場合、心臓発作が一般的な原因です。他の病態によっても、心臓のリズムが乱れ、心停止を招く場合があります。



American Heart Association.